

アルファード モデルスタ バージョン

フロントスポイラー 取付要領書

設定型式:GGH3#W / AGH3#W / AYH30W 設定グレード:エアロボディ


このたびは、モデルスタ商品をお買い上げ頂きましてありがとうございます。
本書は、フロントスポイラーの取付要領について記載してあります。
取り付け前に必ずお読み頂き、正しい取り付けを行なって下さい。

取り付け上の注意事項

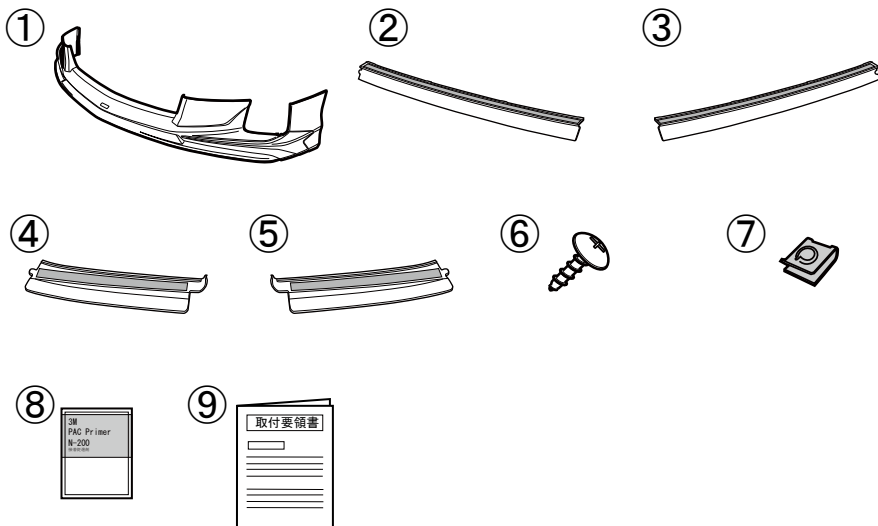
- 取り付け前に車両に傷がついていないか点検して下さい。
- エンジンがかかっている状態では絶対に作業を行なわないで下さい。
- 車両部品の取り外しに際して、紛失や混乱がない様に部品ごとに整理して、復元する際間違えない様配慮して下さい。また、部品に傷を付れたりしない様に取り扱いに注意して作業を行なって下さい。
- 本書で指示した部品以外は、取り外さない様注意して下さい。
- 商品を取り付ける部分の汚れ、ゴミ、ホコリをウェスで拭き取って下さい。
- 車両へ商品を取り付ける際は、左右1名づつ2名で作業を行なって下さい。
- エンドモール（両面テープ付き）・両面テープを貼り付ける部分は、必ず脱脂して下さい。脱脂作業を怠ると両面テープを接着しても剥がれる場合があります。
- 両面テープの接着力促進剤として、必ず両面テープ用プライマーを塗って下さい。
(PACプライマー-N200を本品に添付)
- (重要)** プライマーの効力を発揮させる為、塗布後、常温で10分間以上放置し乾燥させて下さい。
- (重要)** ■両面テープは、外気温が15℃以下になると接着力が低下しますので、両面テープ及び被接着面をドライヤー等で温めてから貼り付け作業を行なって下さい。
- 両面テープのプライマーは、溶剤が揮発するため速やかに作業を終了して下さい。
- 両面テープのプライマーは、塗装面を黄変させますので必ず塗装面をマスキングし、はみだしたプライマーは、シリコンオフ等で完全に拭き取って下さい。
- ボディーコートが塗布されている車両は塗装用コンパウンドでボディーコートを剥離して下さい。(必ずマスキングし、なるべく細かい番手で行なう。) ボディーコートが塗布されている車両は脱脂作業を行なっても、プライマーの接着力促進効果を十分に発揮できない場合があります。ボディーコート除去後は、シリコンオフ等で脱脂をきちんと行なって下さい。
- (重要)** ■両面テープの圧着を充分に行なって下さい。500kPa(5kgf/cm²以上)
- (重要)** ■フェンダーアーチ部等のビス本締めは両面テープ貼り付け後3時間以上放置後行なって下さい。

取り付け完了後の点検・注意事項

- フロントスポイラーが、車両バンパーに確実に共締めされているか点検して下さい。
- 両面テープの全ての離型紙が剥がされ、確実に圧着されているか点検して下さい。
- 取り付け完了後、フロントスポイラー及び車両部品に傷がついていないか点検して下さい。
- 取り付け完了後、最低3時間は強い力をかけたり、雨等で濡れない様注意して下さい。
(両面テープの剥がれ、車両バンパーとフロントスポイラーとの間に隙間が発生する恐れがあります。)

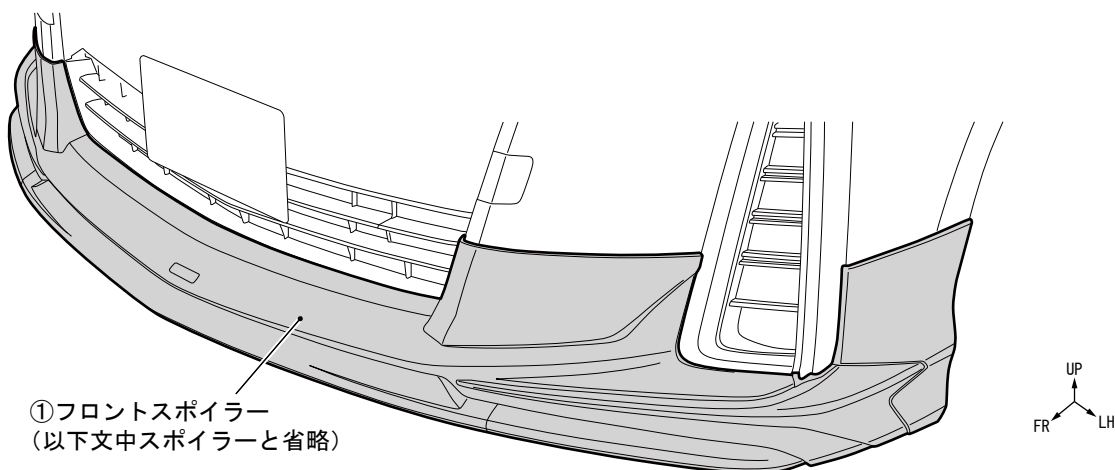
 アドバイス…この取付要領書では、スピーディーに安全な作業をして頂く上で知っておいて頂きたい事を左図マークで表示しております。

構成部品



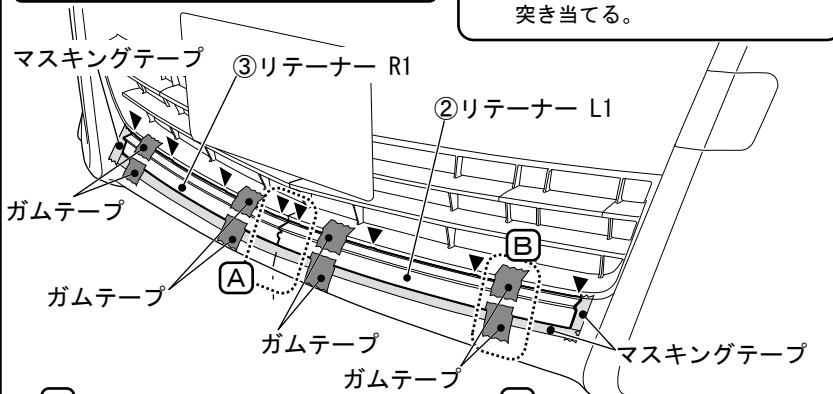
No.	品名	個数
①	フロントスポイラー	1
②	リテーナー L1	1
③	リテーナー R1	1
④	リテーナー L2	1
⑤	リテーナー R2	1
⑥	タッピングスクリュー (M4×12)	6
⑦	Uナット (M4)	6
⑧	PAC プライマー N200	1
⑨	取付要領書	1

取付概要



取付手順

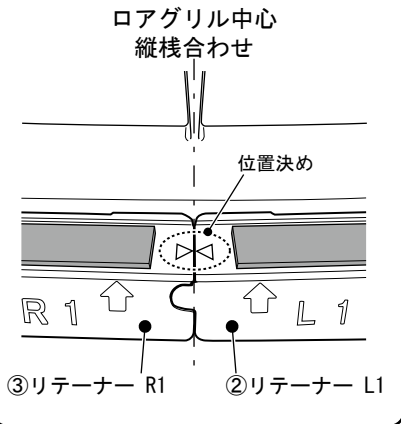
(1) 仮組とプライマーの塗布



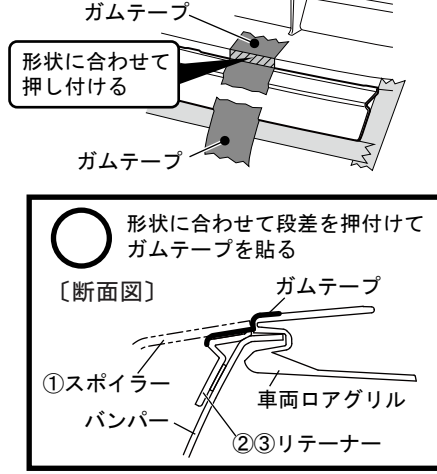
▼: リテーナー突起部をロアグリルに突き当てる。

1. 車両ロアグリル中心縦線に②リテーナー L1、③リテーナー R1 の端面 (図 A) ▽) を合わせ、ロアグリル前端に②③リテーナーの突起 (左図▼) を突き当て位置決めし、ガムテープ等で仮固定する。(左図参照)
2. ②リテーナー L1、③リテーナー R1 の左右端末、下端末に合わせてマスキングテープを貼り付ける。(左図参照)

A [拡大図]



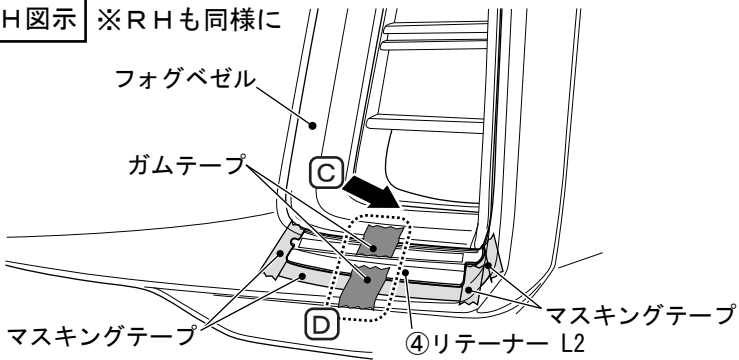
B



◆ 注意 ◆
 ガムテープ固定の際は、形状に合わせて貼り付けてください。引っ張って貼り付けてしまうと①スポイラー仮合わせ時に浮いてしまうおそれがあります。

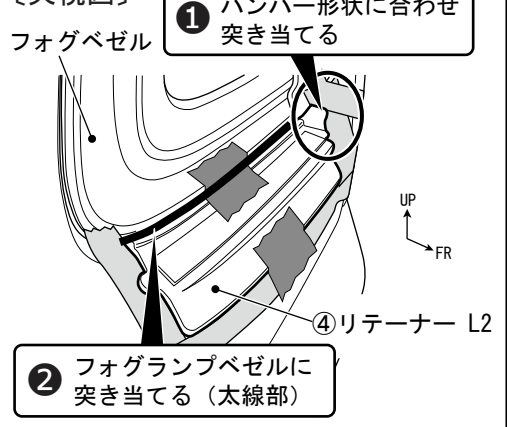


LH図示 ※RHも同様に

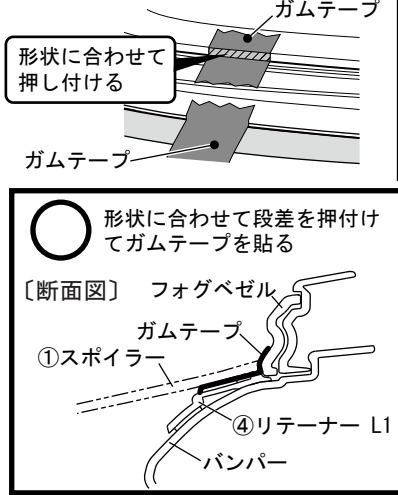


3. 車両バンパーのフォグランプ部に④リテーナー L2 の外側をバンパー形状に合わせて押し当て (図C①)、上端末をフォグベゼルに突き当て (図C②) 位置決めし、ガムテープ等で仮固定する。(左図参照)
4. ④リテーナー L2 の左右端末、下端末に合わせてマスキングテープを貼り付ける。(左図参照)

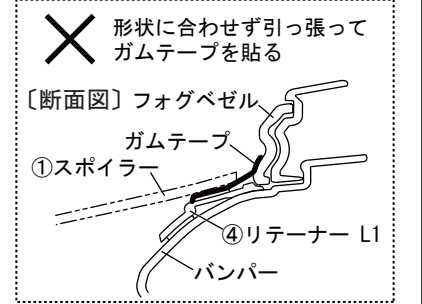
C [矢視図]

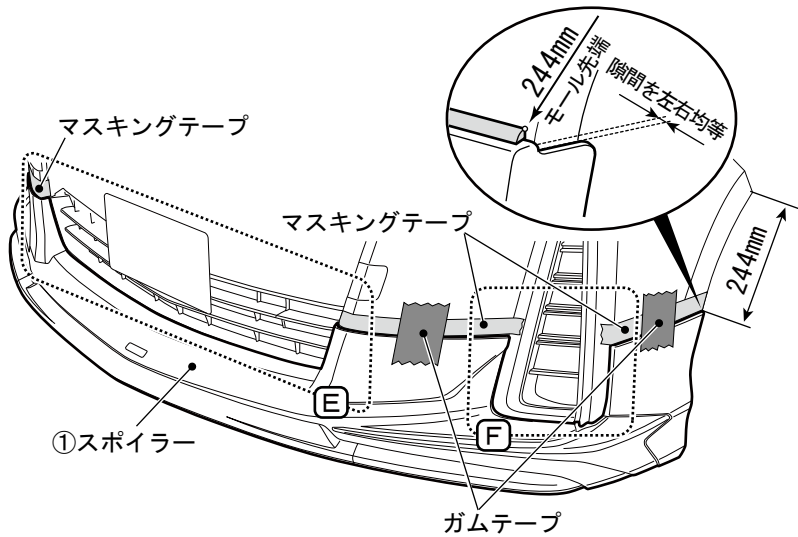


D

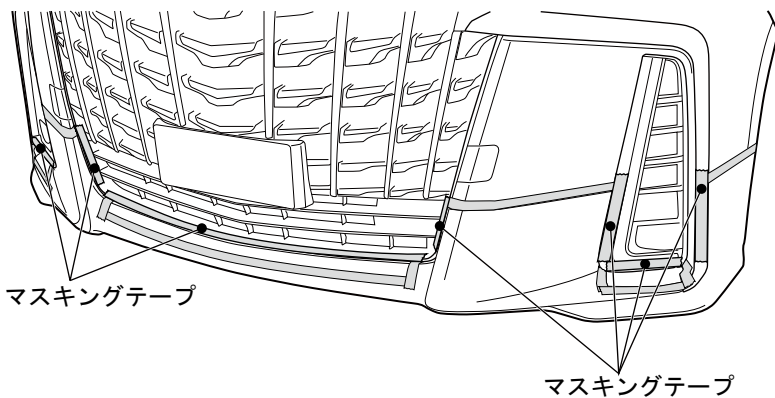
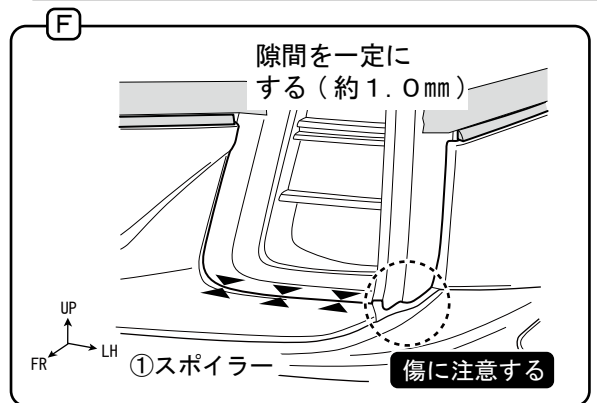
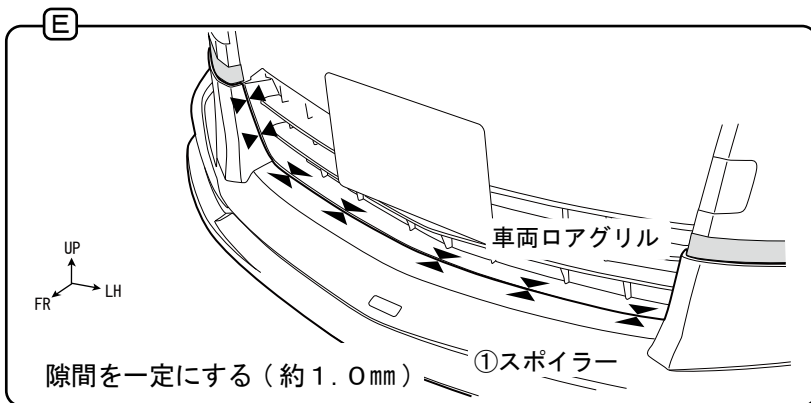


◆ 注意 ◆
 ガムテープ固定の際は、形状に合わせて貼り付けてください。引っ張って貼り付けてしまうと①スポイラー仮合わせ時に浮いてしまうおそれがあります。

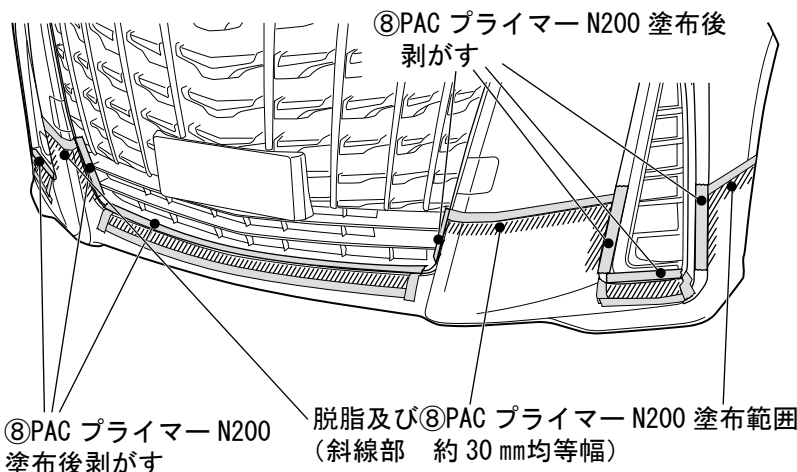




5. ①スポイラーを車両バンパーにかぶせ、フェンダーアーチ部エンドモール先端を指示寸法に合わせ、フェンダーアーチの隙間を左右均等にし、ガムテープ等で仮固定をする。
6. ロアグリル部及びフォグランプ部の①スポイラーとの隙間を一定（約1.0mm）にし（▶-◀間）、ガムテープ等で仮固定する。
7. 取り付け位置を決め、①スポイラーに貼り付けてあるエンドモール先端に合わせマスキングテープを貼り付ける。（左図参照）



8. ①スポイラーおよび②③④⑤リテーナーを一旦取り外し、ロアグリル部とフォグランプ部にマスキングテープを貼り付ける。
9. 両面テープ貼り付け部（左図斜線部）を脱脂する。
10. 両面テープ貼り付け部（左図斜線部）に⑧PACプライマー N200 を塗布し、ロアグリル部とフォグランプ部に貼り付けたマスキングテープのみを剥がす。

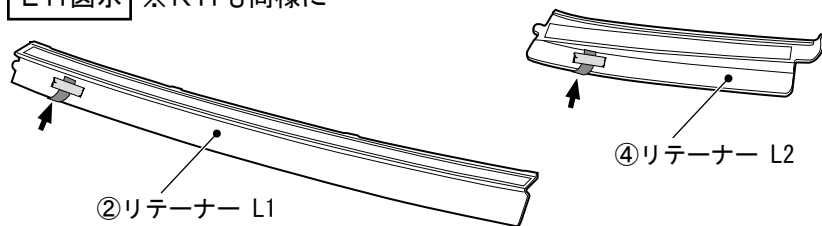


👉 アドバイス

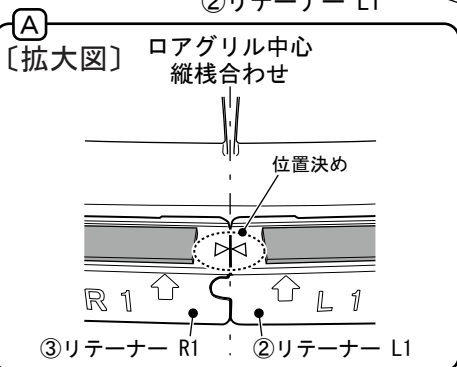
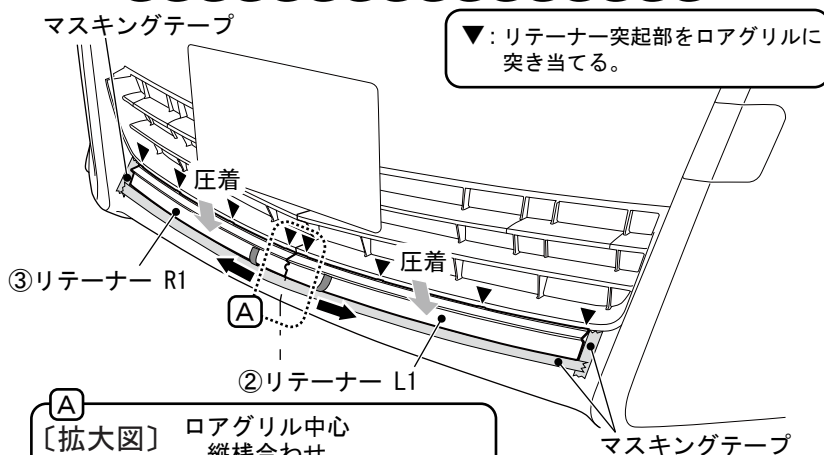
- ・⑧PACプライマー-N200は特に白色塗装面を黄変させますので、マスキングするか、はみ出したプライマーは、シリコンオフ等で拭き取って下さい。
- ・⑧PACプライマー-N200塗布後は、常温で10分間以上放置し乾燥させて下さい。
- ・ボディコート処理されている車両は、マスキングをして両面テープ貼り付け部分を塗装用コンパウンドで除去して下さい。

(2) リテーナーの貼り付け作業

LH図示 ※RHも同様に

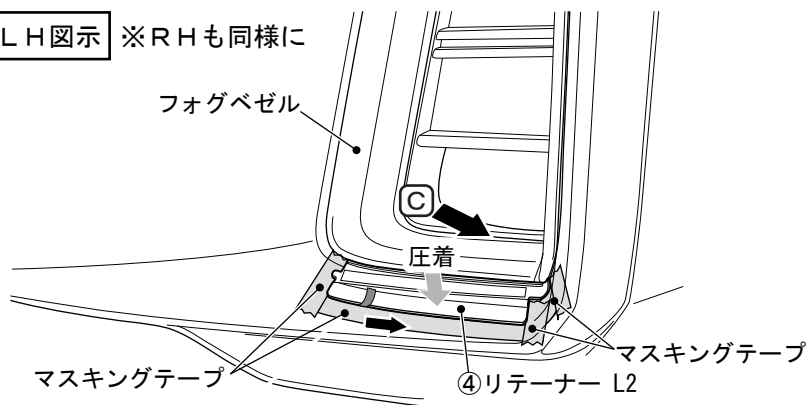


※離型紙を引き抜く順序 (左右均等に)



- ②③④リテーナー裏側の両面テープ離型紙を一部剥がし、表側に折り返してマスキングテープで貼り付ける。
- 車両ロアグリル中心縦棧に②リテーナー L1、③リテーナー R1の端面 (図A) を合わせ、ロアグリル前端に②③リテーナーの突起 (左図▼) を突き当て、左右端末、下端末をマスキングテープに合わせ位置を決める。(左図参照)
- 左右のバランス、隙、ズレが無い事を確認して、両面テープ離型紙を矢印の方向に引き抜き、圧着する。(左図参照)

LH図示 ※RHも同様に



C 矢視図

① バンパー形状に合わせ突き当てる

フォグベゼル

② フォグランブベゼルに突き当てる (太線部)

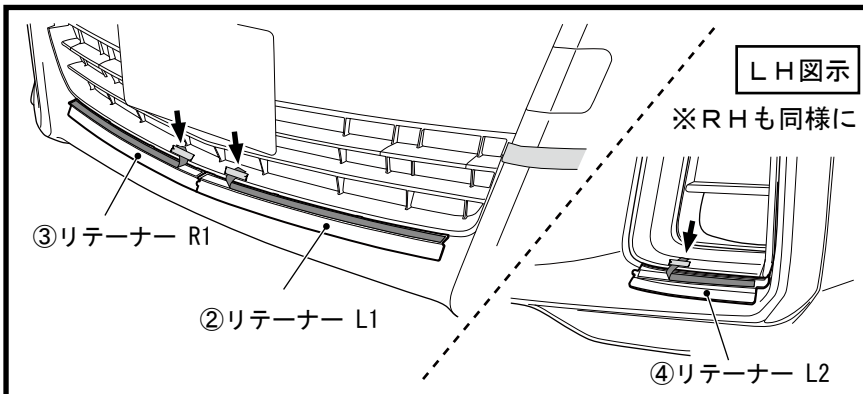
④リテーナー L2



- 車両バンパーのフォグランブ部に④リテーナー L2の外側をバンパー形状に合わせて押し当て (図C①)、上端末をフォグベゼルに突き当て (図C②)、左右端末、下端末をマスキングテープに合わせ位置を決める。(左図参照)
- 左右のバランス、隙、ズレが無い事を確認して、両面テープ離型紙を矢印の方向に引き抜き、圧着する。(左図参照)

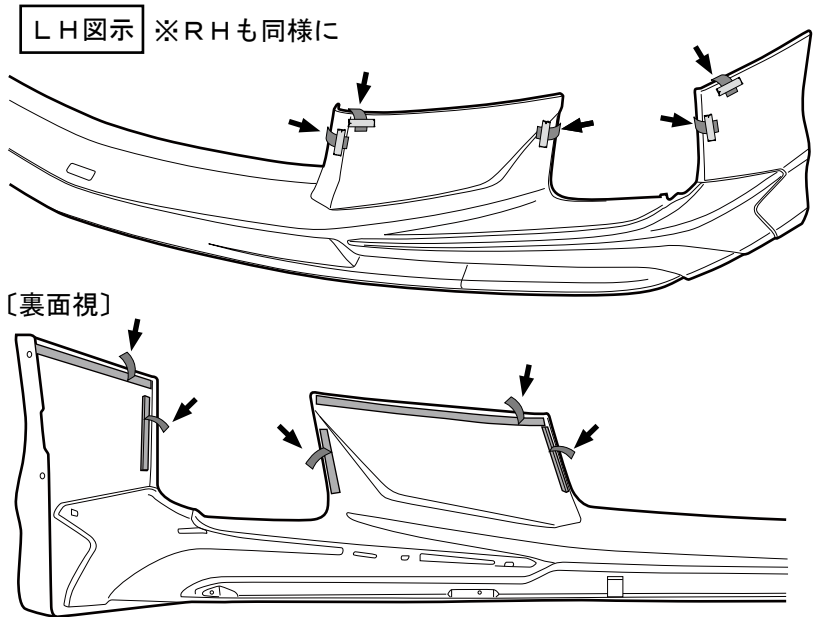
アドバイス

- 両面テープの貼り直しをすると、接着力が極端に低下します。バンパーに付かない様に気を付けて作業をして下さい。
- 離型紙が途中で切れない様に、①スポイラーを少し浮かしながら離型紙を引き抜いて下さい。
- 両面テープの圧着は、500kPa (5kgf/c m²) 程度の力で行って下さい。



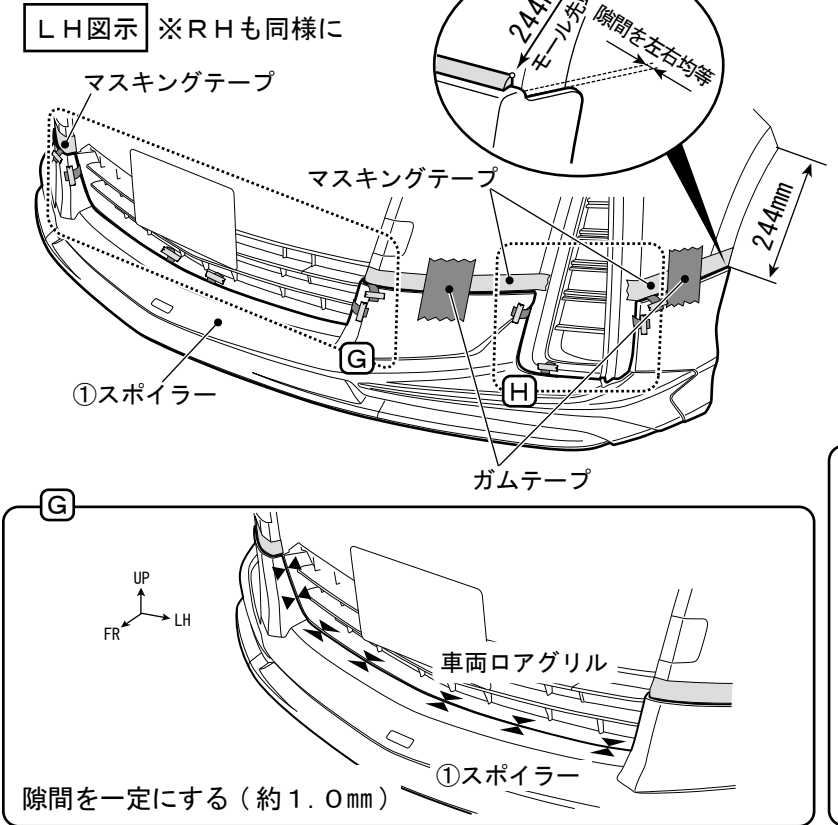
- ②③④⑤リテーナー左右端末、下端末のマス킹テープをすべて剥がす。
- ②③④⑤リテーナー表側の両面テープ離型紙を一部剥がし、上方に折り返してマス킹テープで貼り付ける。

(3) 取付準備

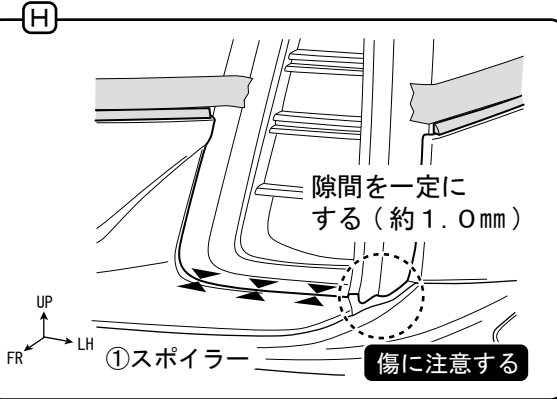


- ①スポイラーの両面テープ離型紙を一部剥がし、表側に折り返してマス킹テープで貼り付ける。

(4) 取り付け

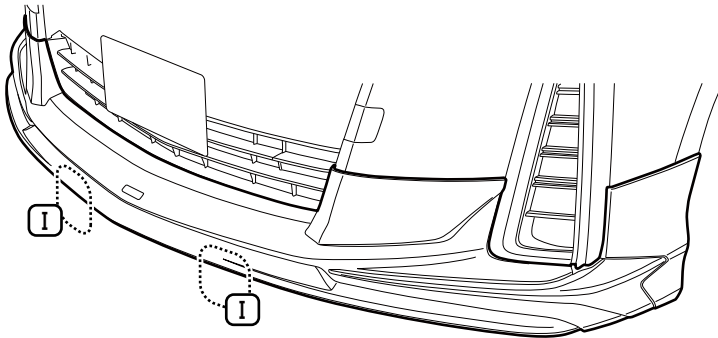
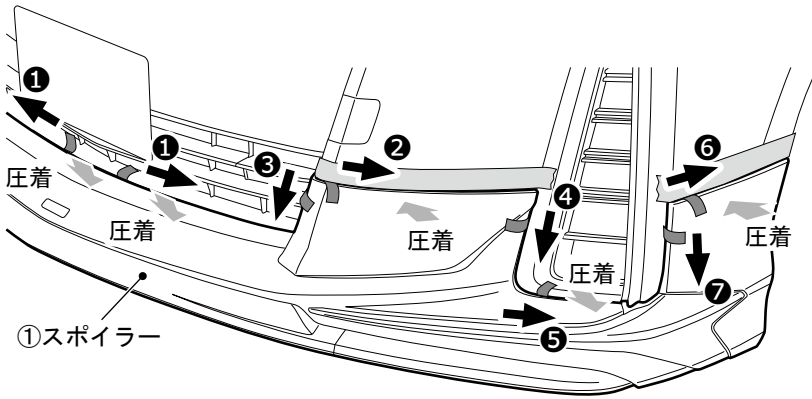


- ①スポイラーを車両バンパーにかぶせ、マス킹テープ下側とエンドモール上端を合わせて、ゴムテープ等で仮固定し、位置を決める。
※フェンダーアーチ部の寸法及びロアグリル、フォグランプ部との隙間を再確認する。



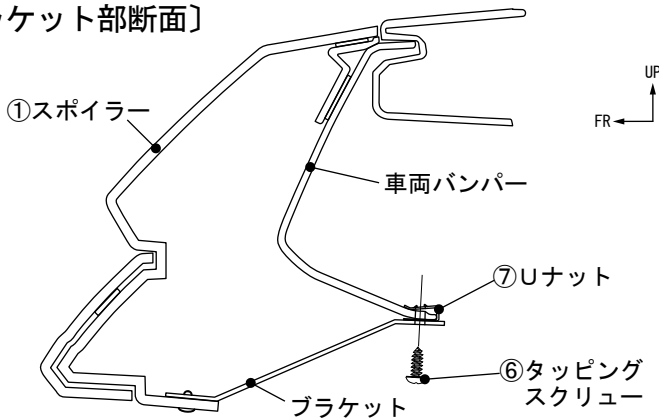
※離型紙を引き抜く順序（左右均等に）

LH図示 ※RHも同様に

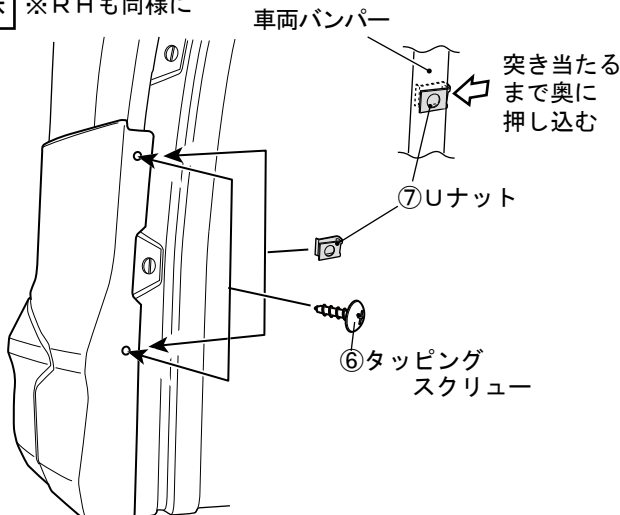


I

〔下面ブラケット部断面〕



LH図示 ※RHも同様に



2. 左右のバランス、隙、ズレが無い事を確認して、①から順に両面テープ離型紙を矢印の方向に引き抜き、圧着する。（左図参照）

※離型紙を引き抜く際に、①スポイラーの取り付け高さ、隙間が変わらない様に注意して下さい。

👉アドバイス

- ・両面テープの貼り直しをすると、接着力が極端に低下します。バンパーに付かない様に気を付けて作業して下さい。
- ・離型紙が途中で切れない様に、①スポイラーを少し浮かしながら離型紙を引き抜いて下さい。
- ・両面テープの圧着は、500kPa (5kgf/c m²) 程度の力で行って下さい。

3. 全てのマスキングテープを剥がす。

4. ⑦Uナットを下面ブラケット取付穴に合わせて車両バンパーに差し込み、⑥タッピングスクリューで左右2箇所仮締めする。

👉アドバイス

下穴を開ける際はケガキ針ないしは、画鋲を用いて行なって下さい。

5. ⑦Uナットをフェンダーアーチ部取付穴に合わせて車両バンパーに差し込み、⑥タッピングスクリューで左右4箇所仮締めする。

👉アドバイス

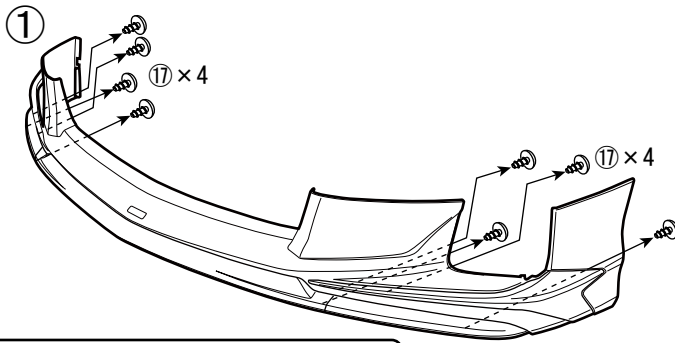
下穴を開ける際はケガキ針ないしは、画鋲を用いて行なって下さい。

6. 両面テープ貼り付け位置を再圧着する。

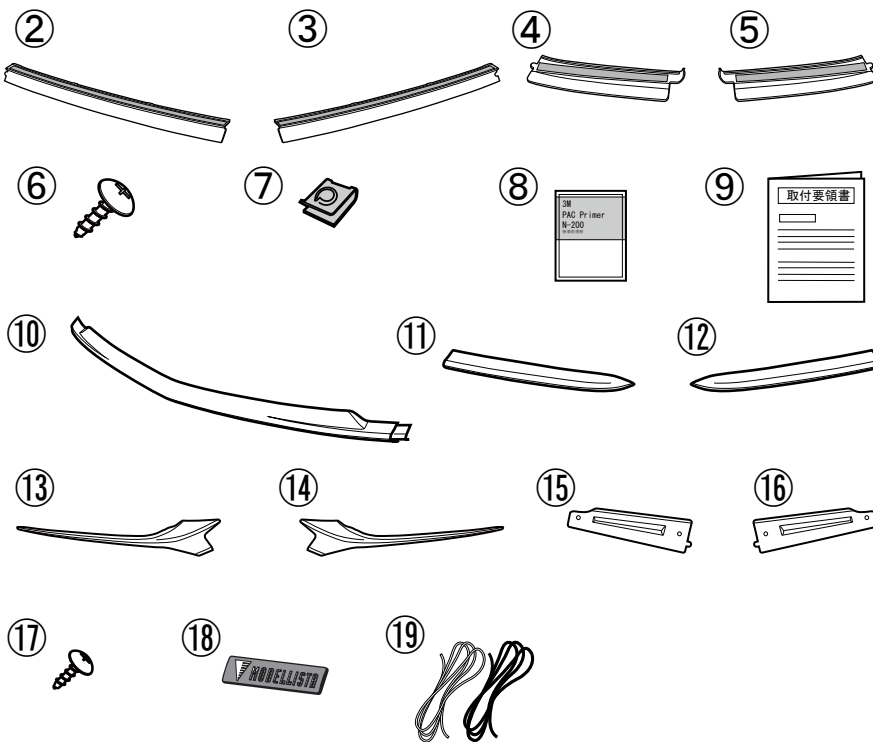
7. 両面テープ貼り付け後、3時間以上放置してから仮締めを本締めする。（6箇所）

フロントスポイラー素地品の塗装手順

構成部品



※①スポイラーに仮固定の⑩⑪⑫⑬⑭メッキパーツ、
⑮⑯裏リテーナー、⑰B タッピングスクリューを取り外して下さい。
⑰B タッピングスクリューは再利用しますので、
紛失しない様ご注意ください。



No.	品名	個数
①	フロントスポイラー	1
②	リテーナー L1	1
③	リテーナー R1	1
④	リテーナー L2	1
⑤	リテーナー R2	1
⑥	タッピングスクリュー (M4×12)	6
⑦	Uナット (M4)	6
⑧	PAC プライマー N200	1
⑨	取付要領書	1
⑩	センターメッキ CTR	1
⑪	センターメッキ L5	1
⑫	センターメッキ R5	1
⑬	サイドメッキ L4	1
⑭	サイドメッキ R4	1
⑮	裏リテーナー L3	1
⑯	裏リテーナー R3	1
⑰	B タッピングスクリュー (M3×10)	8
⑱	エンブレム	1
⑲	エンドモール	Lグレー:1 ブラック:1

⑲エンドモール推奨使用色

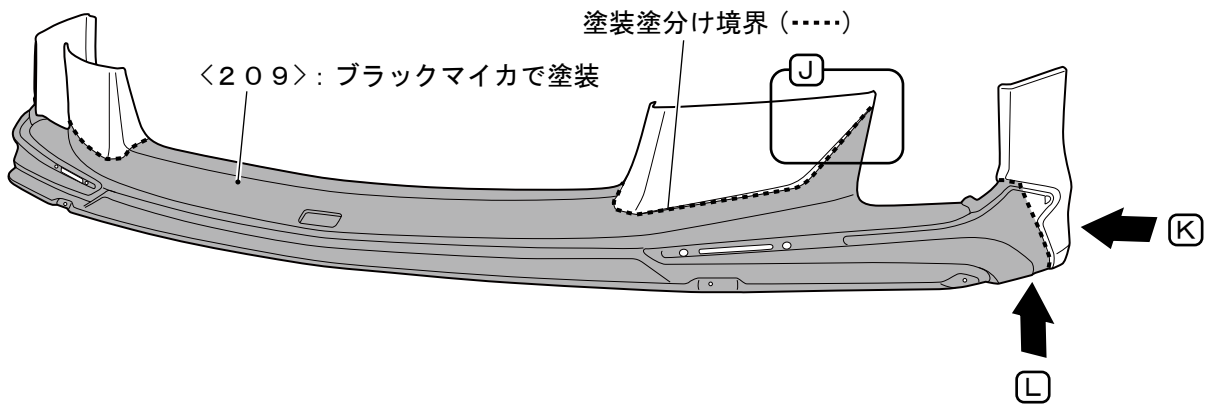
色番号	色名称	モール色
070	ホワイトパールクリスタルシャイン	ライトグレー
086	ラグジュアリー初イパールクリスタルシャインガラスレク	ライトグレー
202	ブラック	ブラック
220	スパークリングブラックパールクリスタルシャイン	ブラック
3Q3	ダークレッドマイカ	ブラック
4X7	グラファイトメタリック	ブラック

塗装作業

1. 塗装面の汚れ、ゴミ、ホコリをウエスで取り除き、必ず脱脂を行なう。
2. 製品に貼り付けてある両面テープをマスキングする。
3. プライマー塗装を行なう。

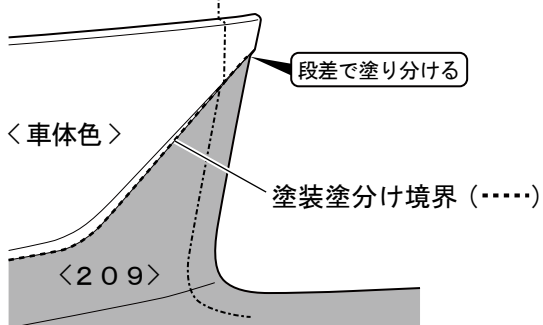
※本製品の素材は〈ABS〉です。

4. 上塗り塗装を行なう。
◎注記：上塗り用の塗料はウレタン系をご使用下さい。
5. 乾燥。
◎注記：乾燥温度は、成形樹脂の物性上、必ず60℃以下で乾燥させて下さい。

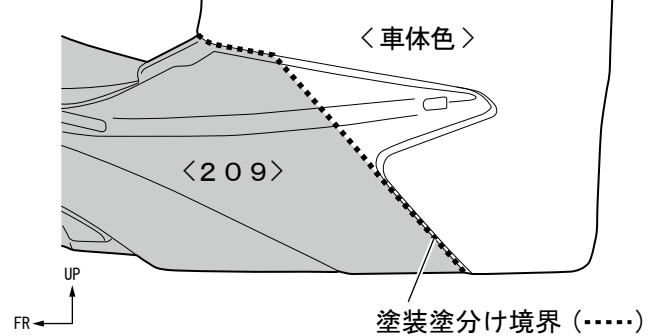


J

[拡大図]

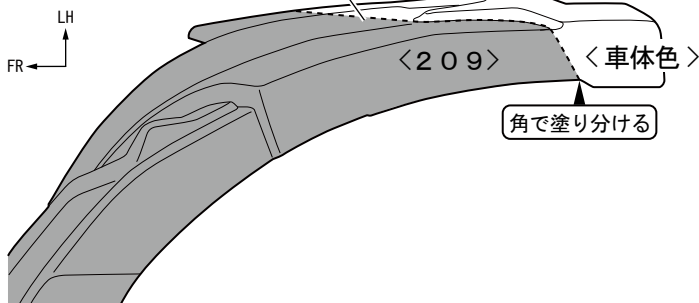


K 矢視図



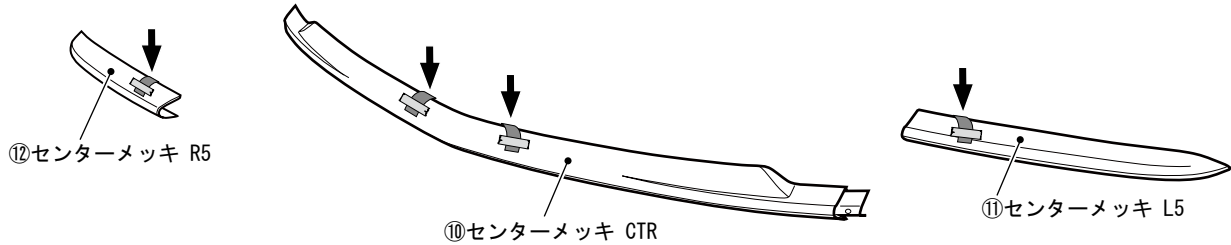
L 矢視図

塗装塗分け境界 (.....)

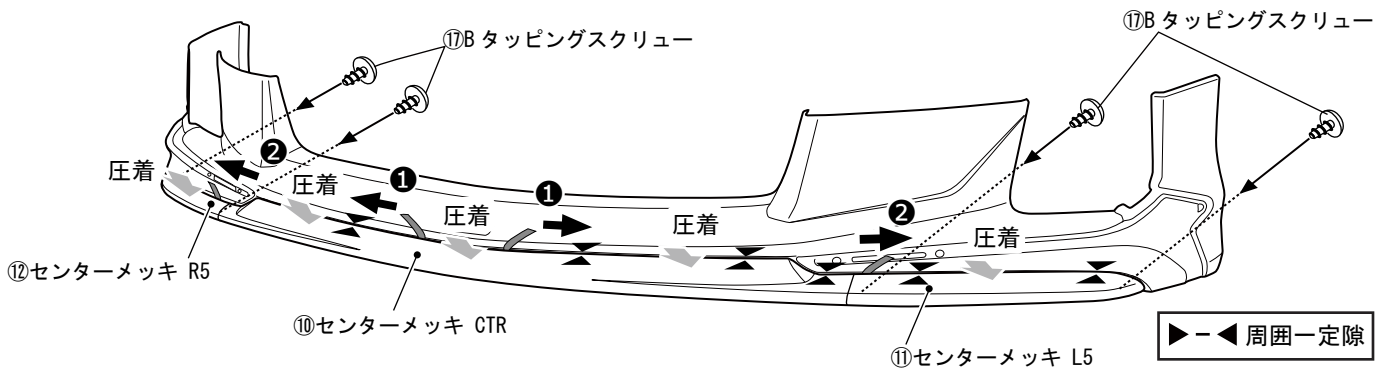


メッキパーツの貼り付け作業

1. 塗装完了後、⑩センターメッキ CTR、⑪センターメッキ L5、⑫センターメッキ R5 を①スポイラーにかぶせ、両面テープ貼り付け位置と形状を確認する。
2. ⑩⑪⑫各メッキパーツを一旦外し、①スポイラーの貼り付け部の汚れ、ゴミ、ホコリ等をウェスで取り除き、必ず脱脂する。
3. ⑩⑪⑫各メッキパーツの両面テープ離型紙を一部剥がし、表面に折り返し、マスキングテープで貼り付ける。

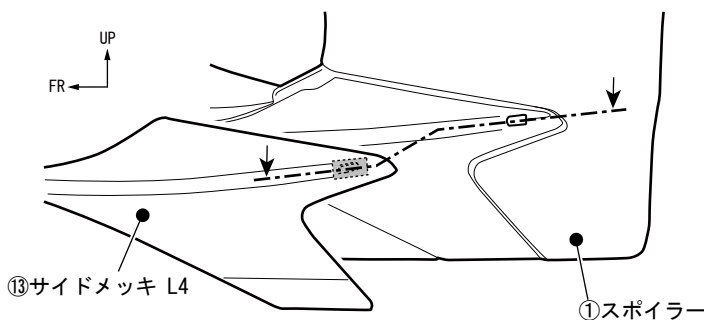


4. ⑩センターメッキ CTR、⑪センターメッキ L5、⑫センターメッキ R5 を①スポイラーにかぶせ、周囲の隙間を一定にし、裏側から⑱B タッピングスクリューで仮固定する。
5. 位置がズレない様に両面テープ離型紙を①から順に剥がし、必ず表と裏から圧着する。

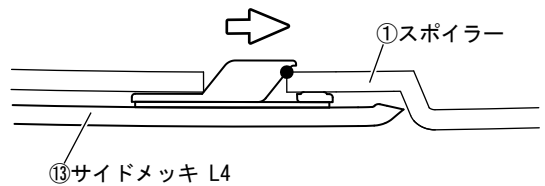


6. ⑬サイドメッキ L4、⑭サイドメッキ R4 を①スポイラーにかぶせ、両面テープ貼り付け位置と形状を確認する。

LH図示 ※RHも同様に



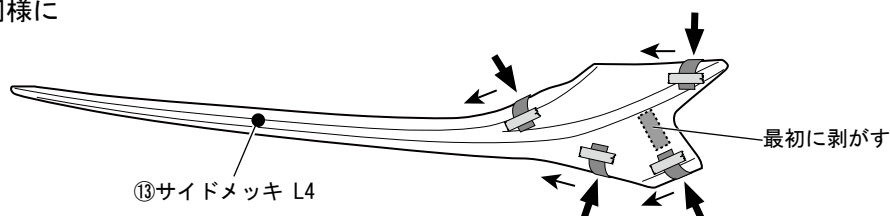
[断面図]



⑬サイドメッキ L4 先端のフックを車両後方向へスライドさせ、しっかりと●部を突き当てる。

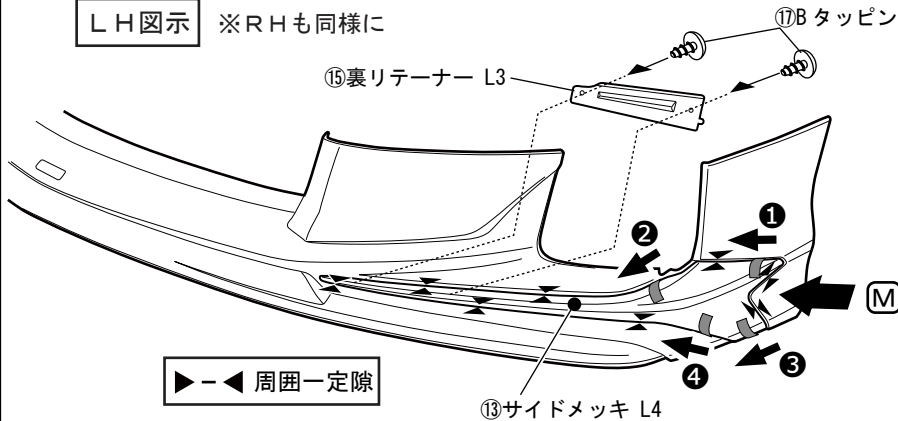
7. ⑬サイドメッキ L4、⑭サイドメッキ R4 を一旦外し、①スポイラーの貼り付け部の汚れ、ゴミ、ホコリ等をウェスで取り除き、必ず脱脂する。
8. ⑬サイドメッキ L4、⑭サイドメッキ R4 の両面テープ離型紙を一部剥がし、表面に折り返し、マスキングテープで貼り付ける。

LH図示 ※RHも同様に

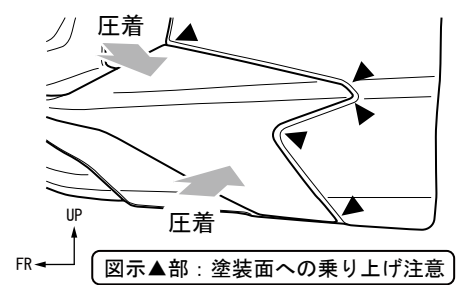


9. ⑬サイドメッキ L4、⑭サイドメッキ R4 を①スポイラーにかぶせ、周囲の隙間を一定にし、裏側から⑮裏リテーナー L3、⑯裏リテーナー R3 を取り付け、⑰B タッピングスクリューで仮固定する。
 10. 位置がズレない様に両面テープ離型紙を①から順に剥がし、必ず表と裏から圧着する。

LH 図示 ※RHも同様に



M 矢視図

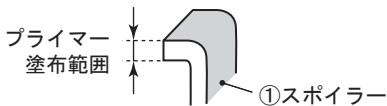


11. 両面テープ貼り付け後、3時間以上放置してから仮締めを本締めする。(8箇所)

エンドモール・エンブレムの貼り付け作業

1. 塗装終了後、⑱エンドモールを貼り付ける部分を脱脂し、⑳PAC プライマー N200 を塗布する。

PAC プライマー N200 塗布範囲



アドバイス

- ・⑳PAC プライマー N200 は①スポイラー取り付け時に再使用します。揮発性が高いので、速やかに袋に戻し揮発を抑えて下さい。
- ・⑳PAC プライマー N200 は特に白色塗装面を黄変させますので、マスキングするか、はみ出したプライマーは、シリコンオフ等で 拭き取って下さい。
- ・⑳PAC プライマー N200 塗布後は、常温で 10 分間 以上放置し乾燥させて下さい。

2. 下図の要領で⑱エンドモールを貼り付ける。

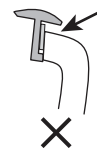
アドバイス

- ・エンドモールを引っ張りながら貼ると、極端に剥がれやすくなります。絶対に引っ張りながら貼らないで下さい。
- ・エンドモールは必ず奥まで差し込んで下さい。
- ・貼り付け後、十分に圧着して下さい。

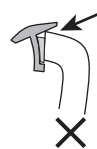
奥まで押し込む



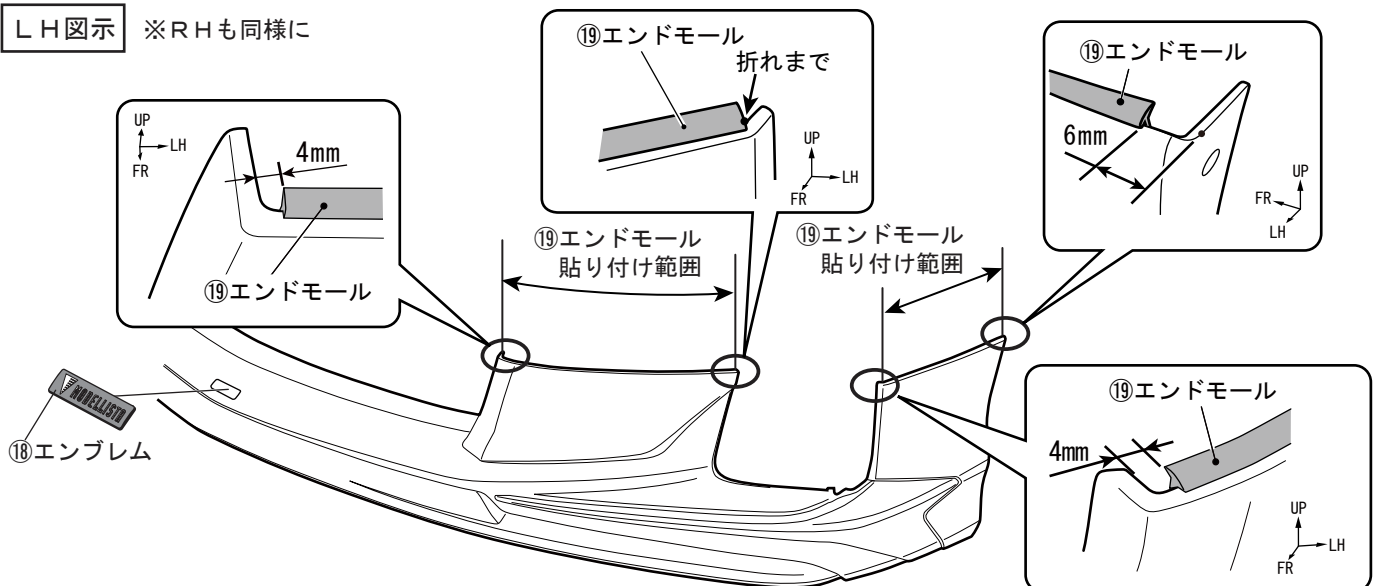
隙間が空いている



傾いている



LH 図示 ※RHも同様に

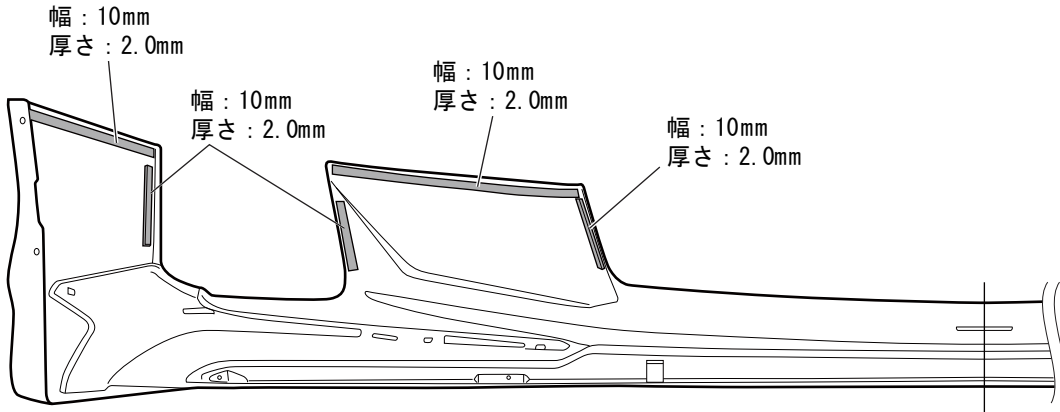


3. ①スポイラー中央のエンブレム貼り付け部を脱脂し、⑱エンブレムを貼り付ける。

補修キット両面テープ貼り付け

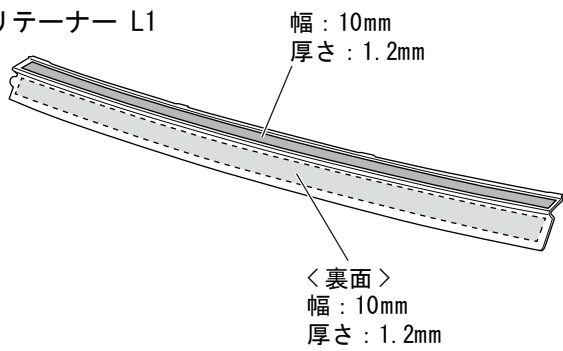
補修キットを使用してフロントスポイラーの再取付を行なう際は、下図を参考に両面テープを選択し貼り付けて下さい。

LH図示 ※RHも同様に



①フロントスポイラー

②リテーナー L1



④リテーナー L2

